

民間保育園等整備に関するサウンディング型市場調査 結果公表

1 実施概要

○スケジュール

実施要領の公表 令和7年2月20日(木)

サウンディング参加申込み期限 令和7年3月5日(水)

サウンディング(対話調査)の実施 令和7年3月19日(水)

○参加事業者 1事業者

2 結果概要

ア. 事業アイデアについて

1 施設の種別(保育園、認定こども園など)や定員規模
●<u>現在の待機児童の状況を考えれば、広陵町で新たに開園できると見込まれる。</u> <u>近くの市町でも待機児童が発生していることから、周辺地域を含めて需要が多い地域と考えている。</u> ●施設の種別は保育園を考える。 開園日時は月～土の 7:30～20:00 を想定(町と事前協議を要する。)するが、職員の働き方を考えると、日曜日の開園は難しい。 ●<u>運営等を考慮すると80名程度の定員が想定される。</u> 80名を超える定員とした場合、20年後、30年後の運営は厳しくなるのではないかと考えられる。 定員が60～70名となると運営的には厳しい。 ●施設整備に当たっては、一番厳しいと思われる東京都の基準をクリアできる園舎を建設する。。
2 施設確保の方針
●<u>施設の立地としては、広陵北小学校区と広陵西小学校区のどちらかが考えられる。</u> ・広陵北小学校区は、保育所等施設が少ない。土地は探しやすいと思われる。 ・広陵西小学校区は、開発が進んでいるため、需要が多い地域と見込んでいる。ただし土地代が高くなる。 また、私立の保育園が多いため、今後少子化が進むと、新たに開園する地域として将来性が見込まれるか検討が必要。
3 提供するサービスの具体的な内容(自由提案)
●医療ケア児の受け入れや、障がい児保育に力を入れていくことも考えられる。 ●食育、教育プログラムに力を入れている。(リトミックや英会話) ●職員採用についても、採用に特化した部署を持っている。 保育士同士にネットワークを使った保育士確保も制度化している。 総合職の保育士を確保しているので、ヘルプ体制が整っている。 ●全国での実績があり、地域に根ざした保育を各地で行っている。
4 事業実施のタイミングや事業スケジュール等
●<u>令和9年4月開園を目指す場合は、町が5月に方針を決定していただく必要がある。</u>(土地探しに時間がかかるため。) <u>プロポーザルを実施して、令和7年10月ぐらいに事業者が決定するのであれば、9年度開園は可能と考える。</u> ●市町村によっては、開園の年度を2か年のどちらでも良い(例えば9年度か10年度のどちらかに開園)と条件付けているところもある。町がいつの開園を望むのかによる。
5 経営の見通し
●後年、少子化となってくる場合、私立園で児童の獲得競争になってしまうことは予想される。 ただ、市町村によっては、公立園の定員を減少させて、私立の児童を確保するという方針を出しているところもある。

民間保育園等整備に関するサウンディング型市場調査 結果公表

イ. 事業を実施するための条件等について

6 官民の費用負担割合や求める条件について、皆さまが求める内容をお聞かせください。

- もし、行政として定員の条件を 60 名や 70 名に設定されるのであれば、開園後の運営に対し、行政から単独の補助金交付を考えていただきたい。

ウ. その他、提案していただいた事業内容を進めていくための課題等について

7 現時点で、皆さまが提案していただいた事業を実施していく上で、行政側に対する要望等があればお聞かせください。

- 立地については、町で重点地域を設定してもらいたい。(町が開設を希望する地域を設定して欲しい)
プロポーザルを行うにしても、事前に方針として地域を設定していただければ。土地確保に関して動きやすい。